



LOVE PRETTY CURE

shirando 2010 presents book
for adult onry



LOVE PRETTY CURE 2

今回もごちゃまぜみたいな
かんじだよー。



プリキュアにハートキャッチアンドリリースは絶対にしませんよ。

■サンシャインは男性器を生やさせてほしい。刺激を与えなくてもずっと射精させ続けてやりたい。ずっと男性を感じる射精感覚をずっと味わわせるのです。尿漏れの病気のようにどろどろと、ときには勢いよく精液をだし続けさせて、その状況を楽しむ。拘束はしない。する必要がない。身体がいうことを利かないし止めようとするので精一杯だから。個人的には射精が止まらないまま、自分に向かって殴りかかってきてほしいけれどね。目の前でファイティングポーズでずっと立っててやりたい。屈辱だろうなあ…。想像ではハートキャッチ組の中で一番サンシャインは泣かせ甲斐があるような気がするのて号泣しているところを泣きまねしながら見てやりたい。そして涙の味を舌で舐って味わってやりたいなー。



■ムーンライトさんはわざとヘタレ攻めでよくあるパターンの触手レイブをしてやりたい。心が折れることはないでしょうからなにか自分がするたびに「くっない!!」などと威勢をはるでしょうが、それによってあげてわざと悔しがり、その他の輪姦や挿射や倒錯的な行動をする。やってはくやしがりしてはくやしがり繰り返してそのたびに悔しがってみせて陰鬱の限りをつくす。しつこくした後は「今日はこれで勘弁してやる」と負け犬の連吠えをして一人にさせたまされてやんのとクスクス笑ってみたい。自分の演技力が試されるね。時間がたったらまかのプリキュア達がどうなっているか見せて怒らせたいなあ。それで自分はびびったふり。んで、隙を作ってあげて反撃してきたところを返り討ち、そして演技してたことをばらし、ドン引きさせたいです。きっと「かわいいそうなん」とか言われるでしょうが、満面の笑みで言わせたぞって目の前ではしゃいでやるのですよー。

はっ♡



■プロッサムはいじめ甲斐のある女の子だと思うので
ひたすらなじりたおしたい。無言のまま身体にいたずらしちゃう
のだ。中途半端な快感をあたえるのではなく、7対3の割合で
異物感覚とどつもない快楽を与えてみたい。気持ち悪さと
気持ちよさを明確にさせておいてネチネチと攻めてみたい。
ただ単に快楽を刷り込ませて奴隷にするのはナンセンス。
意識をちゃんともたせたまま万能触手に愛撫させるのです。
嫌がって逃げようとしたら強い快楽を与え、動かなくなったら
胃もたれおこしているときのような嫌悪感を交互に繰り返して
反応を目の前で楽しみたい。表立っては放置プレイ的な
感じでー。本人が発情して自ら逃げる動作をとった場合は
今度は先ほどとは逆の感覚を与える。本番行為は
しない。あくまで鑑賞するだけです。いろんな感情を
プロッサムがみせても微笑むだけで何もしない
そんなプレイかしてみたかったりー。

■触手は愛撫する以外にも排泄物を食べたり細菌を注入したり栄養物を
補給させたりできて、それを活用して長い時間休まずに性器部分のみを
攻め続けさせる。おしっこは仕方ないのでニコニコしながら自分が
片付ける。ここだけが唯一羞恥プレイできる時間。あとはたまに触手は
君の身体と融合しているので無理に引き抜くと死んじゃうよと嘘を言っ
て怖がらせるくらい。堪忍袋の尾はきれても触手の尾はきれさせませんよー。
本人が壊れないようこまかくやりくりするのは大変だけれどそれも醍醐味。
観察日記もつけたいねー。

■つぼみはおどおどしてる姿がとても可愛いと思う。エッチのときも相手を過剰に気にしたり、従順で彼氏のためになんでもしてあげる献身的な女の子であってほしいなあ。



■彼氏といい感じのだけれど、セックスはつぼみの性器がとてもきつくてちゃんときかない。いつも痛い思いをしていたり、少し可哀想な女の子を望みたい。エッチはセックス以外の行為ばかりしてもどかしげな一面が妄想したりしてしまう。こういう状況が似合う気がするの自分だけかな。





◎えいごと一緒にこなごなしに
みたい♡

◎誰もいない二つの場所で
えいかに相づになてもらい
オニーする。どの情けない姿を
おとめてもらう。
えいも突の未津々で楽しそう。
本番がおしりにはきなげだ。

甲のうの生理も
大変だねー♡
ほくこおせろし
しやうんでしょ？

そっかぁ…ふん♡
同じ歳の甲のうも
「うん」ってうらた処理
しやうんだあ…♡
おまこころいよあー♡

おちんちん大きくなって
射痛してるー♡♡
ありがたうおまこころいね
君はー♡♡

いっつも思ったけど
手とかおちんちん
挿くらななのっ？

タペッ

タペッ

タペッ

タペッ



プリキュアがおもしろくていいですね。
毎週楽しみだったりします。

僕は遊戯王が好きなので、こんな絵を描いたり
していますが、版權的にはバトスピのほうがよね。
遊戯王で考えるとキュアブロッサムは
ナチュラルデッキじゃないかと思う。
ナチュラルメタビートデッキかなと勝手に想像。
僕の天敵だー。

ちなみに僕は悪魔神デッキとドラグニティデッキ、
ガスタデッキ作っていたりする。
わかんない人はごめんなさい。

そういえば、この前ジャンプのイベントで
いろんな人とデュエルしましたですよ。
いろんなデッキとやりあえるのは楽しい。

身内周りだとこの前のオールスター劇場版は
前と比べていまいちという感想が多いのだけれど
個人的にはありかなと思う。
まあ色紙鑑でみてるからそれを取ったら皆の意見を
肯定してしまうのだが……。

いいもん、男前ラブさん見れたし、それで満足だもん。
あとハートキャッチ箱のはばにされる感じはたまらない。
場に馴染めなくておろおろで、つぼみが空気で、それを見かねてぎゅっと腕を掴んでサポートしてあげるえりかとか
たままない。





アニメ版から考察するきりりん氏

- 画像掲示板に張り付けて楽しむ、きりりん氏。今日も妹スレにレスを返す作業。とんでもないことを書いていたら面白いかもしれない。
- たまにリアル女子と言ってスレを立てて「兄について」相談をするもセクハラされたり釣り認定されたり本題から憤りを感じる姿とか面白いかも。あまりに毎日何回もスレをたてるので変な子認定されてBANされたりなんかしてー。もちろん、自分がおかしいところは自覚していない。そもそも、むかついていららするのだが、住人のふざけた一面から覗くするどい意見や情報がバカにできないので懲りずに閲覧したり。
- アニメ実況には参加。メルルのスレには欠かさずレス。メルルをディスられるとことん相手をこき下ろす。アンチメルルスレもしかり。でも、気になる画像張られちゃうと保存して詳細開いたりしちゃうんだよねー。そんな一面見てみたい。(原作未読者の妄想です)

女子あまたけどスレは
へんな子が集いて
本題からなされるわね……
何でいつも「釣り」なのよッ

私がメルルにとって
キーパーソンでん……
影でオオさんてん……
心してん……♡

それでメルルがバウアッポ
してん……敵を倒すのみ……♡
あ!!その前に私が死体すよて
だっつしてん……♡
私の未知の力を利用してれん♡

何が釣れた!!
おたまたま?
ふざけんなッの!!

- ゲームしてアニメ観て、サティスファクションした後はベットにもぐって妄想を繰り返すきりりん氏。
- 好きな作品に自分を登場させてオリジナルストーリーを展開させるのだ。いわゆるメアリー・スーな感じ。毎晩続けて話を頭の中で作り上げるのだ。自分が中心にならないように気を使って話を構築したりする。断片設定だけ原作を壊さないようにあくまで間接的に世界に干渉するしぼりで独自のストーリーを進めるのだ。
- 文才はともかく、自分で小説を書いてラノベになってしまうのだから話の展開や構成は毎晩の成果の賜物だったりしたら面白いかな……なんてね。

■エロゲーで得た知識を元に兄とチョメチョメな関係になるのだけれど、やっぱり状況が展開するとリアルと想像のギャップに驚ききりん氏、こんな感じを希望したいなあ。

■所詮学生なので知識なんて乏しいもの…。それに主に二次元しか興味ないのだから偏って当然だと思うのです。(そんなことないかな?) 進展の仕方はどうだろう…。人生相談が大人の保健体育相談にでもなっていくのだろうか…。兄にエロゲーやらせてるときにふと気付くんだよね。萌えフィルターが薄れてきて本来のアダルトな一面が見えてきて、そこでひょっとしたら二次元で興奮できる人間になってるんじゃないかって兄に対してそういうふうに思うわけですよ。んでんで、貸したゲームをプレイしながらあいつはここでゴニョゴニョしたんじゃないだろうか(兄も年頃なのでこの辺はキモいと思いつつも許容してる桐乃だったらいい)と兄に対しての考察とかが始まって…てな感じなんかなあ。なんかいろいろと妄想が膨らんで兄妹なのにいろいろ意識してしまっ…とエロ展開を考えたりー。…ありえないかな。(汗)

うわ…ッ
本物キモッ!!

エロゲーで見た
ちゃんこ
遺っ!!

これが
気持ちいいなんて
信じらんない!!

動いてる
し…ッ!!
色キモッ!!

本当にアへ〜って
なるほど気持ちよく
なるものなの!?

「こゝからあんなに
大量に射精…!?!」

…おと剛…
かんちがいしてるからさ

■本書は無していろいろ保健体育の授業。兄のチンコにびっくり。エロゲーや同人誌などの違いに驚きつつも比較する。現実を思い知らされるわけです。そして質問攻め。あくまでオタク的にいろんな作品をさらに楽しめるように、ギャップと知識と経験をすることで作品を深く知る建て前で兄を実験台にスルノデス。

■べつにあんたのこと男と見てないから! 実験モルモットだと虚勢を張ってエッチなことをしたり。あと未経験の自分が作品と同じようなことになるのかドキドキしたりするわけですよ。

■兄も兄で妹の裸みて興奮しちゃうんですけどね。お互いライトエッチどまりのほうが初々しくていいかなと妄想してしまう…。

■何気にきりん氏は身体も調整して綺麗してお化粧なんかもして準備万端にいくところまでいってもいいように一応覚悟してたりなんかするとヘラーってなっちゃうかなー。

赤人君の同人誌に寄贈したマキナの絵。
作者に「この人なやってんだ…」と置かれる。
本人に内緒にしていたのでモリゃ置かれる。僕が痛くとは思っていなかったらしい。真面目に描いたのもっとリアクションとリヤがれ。

真姫のキャラは北斗が一番好きだったりする。のでそれも描いたりしたり。
マキナが持つことが無いであろう銃ですが、これはうちにある
エアガン参照に描いたりー。めんどくさかった。うん。



マキナがすげーデレてる場所が見たいね。
まあ、本人に置っても「やだ」って置うけど、くやしい。

もし、屍姫が萌え漫画だったらと妄想したり。基本的な設定は同じで、オーリを中心にどたばたとかみてみたかったりする。仏教系の中高一貫の学園で、あーんなことやこーんなことをヒロイン達としちゃうのだ。本編だとオーリ君が薄幸すぎてかわいそうなのでラッキースケベ属性付加させて青春謳歌してもらいたいものです。っていうか、作者描いてよ。屍体美少女ジャンルってうけると思うんだー。

おーり、おーりしかみえない。
おーり、おーりたべたい。

おーり！あんだ！
なにやってるのよ！
最低ー！

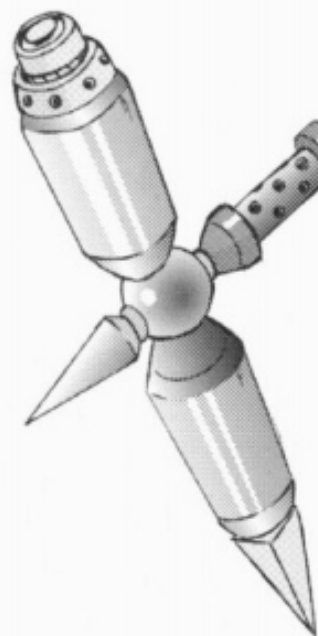
星村さん……！
助けてー！
北斗ちゃん！
だねだよ！やめて！

展開は特別な能力者と結ばれば屍から元の人間に戻れるといういで、その能力の持ち主のオーリ君に皆が奪い合うとかそんなのが良いかなー。あとちょっぴりBL風味もあってもイイネ。あ、マキナはもちツンデレで。んで、他のヒロインのせいで影が薄くなるという……敵キャラの男性陣はキャラの濃いので先生や生徒役でいいかもー。「ゼンプノセ」ももちろんありの方向でー。描いて欲しいなー。



■二人が同じ戦線に立つことはないのだけれど一緒にサバイバル訓練とかしてみたりもしたい。自分はもちろんキャンプ気分。自分の知ってるサバイバル知識を披露してどや顔。それにドン引きするヴィータをみてみたい。現地調達した食料で料理して食べさせたい。蛇とかネズミとか。めっちゃご奉仕しますですよ。これじゃあたしの訓練にならんと言われるくらいに。夜は二人くるまって寝たりしたいです。虫とかにさされたヴィータの傷口を口でちゅーちゅー吸ってあげたい。あとが残るから嫌がる姿を無理やりに。キスマークなどこかしらいつも残ってるじゃんと言ったって自分は別の傷が絶えず残るとかイネ。っていうか、極限状態に陥ったら何が何でもヴィータを守る！！(キリ)とか言って呆れられたい。でもどうせヴィータのほうが格上なので守られるのは自分なんだろうね。

■ヴィータと一緒に模擬戦闘をしてみたい。勝てる見込みはほぼゼロなワケなのだけれど姑息かつトリッキーな戦略を用いて翻弄したりしてみたい。基本ハイドアンドシーク。ブービートラップをしかけてむかつかせてみて、その様子をほくそ笑んだりするのです。ヴィータは頭に血が上りやすく猪突猛進タイプだと思うので(あくまで個人戦のときは)むかつかせたら負けても勝ちという勝利条件で、ゴキブリゲーってイライラさせてみたい。まあ見つかったらフルボッコですが。あとトラップで服が汚れたり損傷したら後で土下座して謝罪する。



■自分のおかげで敵が仕掛けるゲリラ戦法の対処を覚えたヴィータにじわじわと追い込まれてみたい。詰られたい。あぶりだされるわけですよ。お前だと手加減せずに冷酷になれるからと、ネズミを痛がる猫のように遊ばれてしまうとかいいなあ。ポッコポコにされるんだけど、家に帰ったら手当てしてくれたり可愛い一面をみせてくれたら嬉しいなあ。周りからは恐ろしい夫婦喧嘩とか言われたい。こっちにしてみたらいい持久戦と防衛戦の訓練になるんじゃないかしら。



■「こら！なにすんだ！」ゆっくりとそして大膽に戸無いもなく自分が触りたい部分に
触れる。やわらがい。そのまま抱きしめる。
「ウィータ……可愛い」「な！！」全身に力をこめてもがかせないようにする。
……つて抵抗がない。いいのかな。続けても。理解してるのかな。この後どうなるか。
「……おまえ……ほんとバカだ！」

■「ウィータ……しよ……したい」「バカなことうな！」

「ガマンできない」「これは違うんだよ！こら！」

「セックスしたい。気持ちよくさせたいよ」

「いいかげんしろ！んあ！み……耳元でささやくな！」

「今日はいいでしょ？このまえはムリだったし」

「ああ……さわるな……やらしい手ていろんなとこ……揉むな……！」

「あ！おしりにへんなもん挿入てこするなよ！」

上から下まで愛撫。これでちがと愛撫。ウィータは口ではそう言うけれど

うずうず耐ついでいだみだいだ。はればれだつたみだいだ。

そりゃこんな状況にガマンできない暇なんているわけがないと思う。

大膽な痴手が身近にいるんだから。それにこのシチュエーションで

興奮しないなんて男じゃないから。

くどう……ますいと書つたんだ。こいつのことだからきつとエッチまでしちゃうんじゃないかって……。

4日前は中途半端で互いしてあげただけだからだまつてんのかな……。

ごまがして愚弄つてたのだ。聞いてないこととで強姦しちゃったし……ますつた……

というが、こいつマッサージュますきなんだよ……だから強姦なんだよ、やばい……おたしの方……反応してるし。

くど、ぬんぞくさい、朝日……早しのび……、うう……こいつとのセックス……気持ちいいけど……費れるんだよ。

おたしの体もろが人がえろつていうんだけ偉方じゃ興けないうけと。次の日が早いんだよおこのバカ野郎ガオ！

ああ、もう好きとが可愛いとがささやくな！無抵抗になつちまうじゃないか！

■ウィータを愛撫する。全身マッサージュがしたい。いや本気で。そして自己満足で。

ウィータのリアクションが可愛い。やらしいすべての接触と感覚を堪能したい。

「こら！やめ……もうおわり……だ……くうん！」

しめってる。股間がほぐれて柔らかくなる。ウィータのおそこの接触。

上部は固くなって下尻指をすりおろせばやわらかく刺し込まれる。

結液があらわれる。下着を押すたびにスポンジのように液性がにじみ出てる。

「ウィータ……感じてる？感じちゃった？」

「おま……やらしい……ぞ……つ！！」

……聞いてないじゃないが!!
と思う間もなく飛びつかれてしまい
びびりまくりで動揺する整備士。
上官命令だと振り切ってくる少尉。
振り回さずとも強引に押さえてくれる
必死で抵抗し、状況を打開したい
こんな目には見て仕方ない
だだでもえ目のやり場に困るのだ。

少尉がとんでもないことをしている。
連戦で過労ともいえる任意に参っているのと
考えるも、この状況は理性が欠けとびどう。
まぎれやすい、やばいやばい。
語られているのがどういふことか? なんて考えるだけ
無駄なわけで、整備士の新米も犠牲の代が外れて
しまうわけで、状況に促され自身も犠牲も知えきれなく
なってしまうのであつた。
彼の整備した期待には唯一バグ的なものも存在した。
ストライカーを履くと身体が敏感になって性的興奮を
覚えるのだ。期待のステータスの向上と魔法力
の燃費低減の代償がそれなぞだつた。
だが一定の個人の欲求限界に達してしまえばおのずと……

ちなみに気付かないのは異性に対して鈍感で
自信もなく、口を塞ぎきっているから。力がたがなし。
胸を掛けて色っぽく見える距離の面々があまいにも
刺戟的な匂いで聞わらなかつたし、相手のほうも整備士に
対し、身体を違和感を覚えるわけもなくそのままだらんと
時間が過ぎて悶悶が起きてしまったのだ。
少尉との行為が終く、お慰み初めなのはいやらし
まめあつたり、整備士にも号までとは違う初めての経験と
少尉に対する想いの変化に動揺してしまうのだ。
誰もいない整備ハンガーの中で二人の行為は終く、

ちよつと不安定な状態で任務の臨時整備士に
任命されたことと、馴れないうちに
ストライカーの整備をする二等兵。
内輪でわしゃいやってるの自分も整備の外から
好きに訓練すればいいと思つてたのだが、
天性の勇気で彼ら連のストライカーを調子よくした
おんたから大変、聞わりたくないものに聞わること
になつてしまつた。

特に大の苦手とするバッキー二少尉に気に入られ
付きまとわれる。他の上官たちより右兵衛隊員
少尉は精神的に強けてしまうのだ。
今日も今日とて仕事に待機中の少尉が居た。
……というカネ子がおかしい。
なんて聞かずにいのに聞かしてほが?

バッキー二少尉はこういうことに関しては他種が
なかつたために国策に現れてしまつたらしい、
いつもの無邪気な顔してエッチなことを言う。
どのギャグが整備士を刺激して、まろ、
しげないことをしている鈍感にくらくら、
行動をしているうちに落ち着いて物事を考える
整備士。……どういえば自分が配属されてから
彼らたちがやけにいろっぽくなつたかと思つてたが
どういふことなんだろうと思つたが本人事は
まったく気付いていない。

「ハハハハ!! 観てて想像したニゴ。」
LikeFL 2010.6

「お姉ちゃんさ...」
「お姉ちゃんさ...」

「何?」
「お姉ちゃんさ...」

「新しいのを買った...」
「お姉ちゃんさ...」

「お姉ちゃんさ...」

「これなら...」
「お姉ちゃんさ...」

「一緒に買物してる...」
「お姉ちゃんさ...」

「お姉ちゃん...」
「お姉ちゃんさ...」



「お姉ちゃんさ...」
「お姉ちゃんさ...」

「お姉ちゃんさ...」
「お姉ちゃんさ...」

◎俺が勝手に考察。
どうも唯は元来の
たおにこういこと
みこにさだと思う。
夏にいろいろ世話を
かかるとさうね。
唯は冷ん社で血圧
で、アレの日はつらいと井。
(設定は半ばないが
はなれいれども...)
ていうが、寝相も悪そうだから
ズレて度々なことが
あったのが考えだよ。

◎お姉ちゃんさ
夏が来たので着てくるだよ。
カミの下着とタカしてきて
汚れた下着を洗って、な
んじで...
すなわち夏は唯の
同僚を把握しているよ。
ま、とね...
唯には夜用ガードでも
通用しおのてある。



熾爛堂

20101231

責務 しらんたかし

shirando@kr.tcp-ip.or.jp

印刷 サクセス様

この本は成人指定です。

違法なことはやってはダメですよ。

らぶきゅあ

for adult onry

